

2023年3月31日

## 2022年度「多摩地域市民活動公募助成」事業実施報告書

団体名 八王子アイデア発明研究会

代表者・役職名 氏名 堀内 進一

## ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

## 1. 助成プロジェクト名

高齢者の転倒事故から頭部を守る重要性の広報活動と頭部の新保護具の研究開発

## 2. 団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

2008年7月、八王子高齢者コーディネーター会の活動の一環として、アイデアを楽しむことを学び、市民間の交流、健康増進を図ることを目的に創設しました。創設時の会員は10名です。

2015年度の厚生労働省の資料によると、国内の65歳以上の高齢者は約3900万人おり、転倒による頭部打撲が原因の死亡者が約4500人発生しています。この状況から、頭部保護具の研究開発、実用化が喫緊の課題であることを知り、プロジェクトを立ち上げました。

## 3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のおものでも可) 250文字程度まで

厚生労働省の資料では、高齢者が屋内・外で転倒し、頭部打撃が原因の死亡者が年間約4500人発生しており、早急に頭部怪我の軽減対策が必要になっています。

転倒防止策のバリアフリー化で事故は減ると思われませんが、運動機能が低下した高齢者が増えており、厳しい状況が続くと思われ。転倒事故が起こるのは家の内・外、高齢者施設が考えられ、通常の生活の中の転倒も多く、頭部の保護具の必要性があります。

ウォーキングやスポーツを行う方や一般の方々の必要性もあり、勉強会で討論を重ねています。

## 4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

高齢者の屋内・外での転倒事故が現在も多発しており、頭部保護の重要性の広報活動が必用です。啓発効果を図り2022年8月に「転倒予防講演会」を開催した。

緩衝材 EVA(Ethylene-Vinyl Acetate)採用で 安価で着用容易なヘッドバンド型頭部保護具の新製品を展示、試着を行いました。アンケートの意見、要望を活かし、ヘッドバンドを帽子の内、外に装着する方式も開発、試作を行い、実用化を図っています。

着用率向上を図るため、改良を重ねた製品を、各イベントで展示、試着を行いました。

9月八王子アクティブ市民塾(アイデアをかたちにしませんか)をNPO 八王子市民活動支援センターの支援を受け開催、2023年2月第9回 NPO 八王子会議、同年3月第2回チデパ(地域デビューパーティー)に参加しました。上記イベントの他スポーツ行事参加者や個人に積極的に働きかけを行っています

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

本プロジェクトの活動の主なものは4回のイベントの展示、試着、感想・意見の集約、活用です。

- ① 2022年8月「転倒予防講演会」とヘッドバンドの展示、試着、アンケート。参加者60名
- ② 同年9月八王子アクティブ市民塾「アイデアをかたちにしませんか」を開催。展示、試着、感想。参加者20名
- ③ 2023年2月第9回 NPO 八王子会議 展示参加。展示、説明。
- ④ 同年3月第2回チデパ(チデパ:地域デビューパーティー)展示、試着、アンケート。出展49団体参加者の評価で優勝獲得。参加者 353 名。

頭部保護具の着用者の増加を第一に軽量と着用性でヘッドバンド型を採用、イベントでのアンケートや感想を活かして改良を重ねました。高齢者施設、ウォーキング団体、個人等に安全対策の為着用を強く勧めました。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

2016年の八王子市民企画事業の補助金を受け、頭部保護具の開発製造企業決定、緩衝材選定を都立大学(旧首都大学院)青村教授にご指導して頂き、EVA 使用のヘッドバンド型の第一次試作品が完成しました。

2022年度「多摩地域市民活動公募助成」を活用して、40個のヘッドバンド型頭部保護具を製作できました。4回のイベントで試着と着用の呼びかけを行いました。課題として安全規格の取得がありました。

今後の展望は、ヘッドバンドの更なる研究開発と市販化を目指すと共に、EVA の優れた機能を活かして下記記事案を検討します。

- 1, 自転車乗車時にヘルメットの着用が努力義務となり、緩衝材 EVA を採用した折り畳み可能で収納しやすい、頭部全体を保護するヘルメット方式を研究課題とします。

7. 参考資料:プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、“必ず”、別途、ご提供ください





# 人生100年時代 転倒リスクの予防と対策

主催：八王子アイデア発明研究会

## ～専門家による講座と発明品の紹介～

日時：2022年8月26日（金）13時20分～15時

無料です

\*13時00分より受付開始

場所：八王子生涯学習センタークリエイトホール11F 視聴覚室 先着60名

講師：理学療法士 豊田 平介 先生

医療法人社団 永生会 所属



### 13:20～ 第1部 講座「転倒リスクの予防と対策」

転倒の原因 転倒のデータ分析

身近な転倒予防策（運動を中心に） 啓発活動 等



### 14:20～ 第2部 「転んでも怪我をしにくくするため」

頭部保護具（発明品）の紹介⇒「ヘッドバンド」（アイボと愛称）

\*転倒した時、頭部を保護する「アイボ」（愛帽）紹介と試着

<質疑応答と八王子アイデア発明研究会の紹介など>

クリエイトホール（11階）

192-0082 八王子市東町5番6号



★八王子アイデア発明研究会は、生活の中で気づいた身近なお困り事を解決するため、頭を使ってアイデアを出し、知恵を絞って社会に役立つ製品に仕上げる活動をしています。

★毎月の定例会、第3火曜日開催しています。  
9月20日（火）13時～会場は、労政会館

主催：八王子アイデア発明研究会

問い合わせ・申し込み連絡先（渡辺）

TEL:090-4934-8707

FAX:042-675-9649